



み 厚岸町クリーン作戦 みんなでキレイな厚岸町に

5月11日、水鳥観察館周辺などで湿原清掃が行われました。この清掃は、平成5年に『厚岸湖・別寒辺牛湿原』がラムサール条約登録湿地に指定されたことを契機にスタートし、今年で27回目を迎えました。

約210人の参加者は、2つのグループに分かれ水鳥観察館と住の江側から出発し、JR花咲線沿線や別寒辺牛川沿いを歩きながらゴミを拾いました。

12日には、各自治会ごとに町内一斉清掃も行われました。

訓 消防団春季総合演習 練の成果を披露

5月12日、旧真龍中学校グラウンドで、厚岸消防団春季総合演習が行われました。

この演習は、日頃の訓練の成果を町民の皆さんに披露し、併せて防火意識の高揚を図るために毎年行われています。

演習では、団員の分列行進や通常点検、消防車による一斉放水などが行われました。80人の演習参加者は、いつ起こるかかわからない火事や災害に備えて、真剣に演習に取り組んでいました。



一 きのこの森づくり 一つ一つ丁寧に打ち込みました

5月18日、森林センターで『きのこの森づくり』が行われ、30人が参加しました。

この事業は、シイタケの栽培体験を通じ、自家用きのこ栽培の技術を習得し、きのこの活用と普及を図るために毎年行われています。

参加者は、原木150本にドリルで穴を開けて、駒菌^{こまきん}4,000個を一つ一つ木づちで打ち込みました。1年から1年半後に、今回植菌した原木からシイタケが収穫できます。

日 厚岸町少年の主張大会 頃の思いを発表

5月18日、『厚岸町少年の主張大会』が厚岸情報館で行われ、各中学校の代表者5人が、家庭や学校などでの体験を通じて日頃考えている意見や思いを発表しました。

審査の結果、最優秀賞には『あなたなら…』と題して、手話教室の講師を通じて学んだ、聴覚障害のある人への接し方や思いを発表した、真龍中学校3年生の車塚花瑠香^{はるか}さんが選ばれました。車塚さんは2年連続の最優秀賞受賞となり、7月29日に釧路市で開かれる釧路総合振興局地区大会に出場します。

